

VOL.27 2015.1
平成26年10月発行

東京奥能登応援団だより

東京奥能登応援団事務局
〒102-0093 千代田区平河町2-6-3
都道府県会館14階 石川県人会内
TEL:090-8876-4901



洋画家：岡崎洋児氏〈珠州市狼煙町〉

こらむ

アイデンティティ 24
能登半島 慕情 【その3】

― 時空を超えて立つ

白亜の緑剛崎灯台―

珠洲生まれで珠洲育ちならだれでもが耳にした半島最北端に立つ白亜の緑剛崎灯台をめぐって語ろう。明治16年にイギリスの専門技師の設計で、当時としてはハイカラな洋式のドーム型の灯台が建造され、今日においても現役として船舶の航行を指し示している。白亜の先代もきつと地名の通り狼煙を上げて例えば北前船の船行きを見守ったのであろう。

ここは半島の岬に位置し内浦と外浦の分岐点に当たる。灯台は断崖の上に広がる高台にあって、眼下は千畳敷と呼ばれる岩場が広がっている。岩場に砕け散る白い波を見ていると、半島大船が日本海に突き進んでいるような庄巻の錯覚に陥る。天地に邪魔するものはない。海から朝日が昇り、海へ夕日が沈む180度完璧な視野であり、横軸は360度遠方に開けている。

天候のよい日には立山連峰や佐渡島を望むことができる。佐渡は浮島という伝説がある。富山湾にパズルのように詰め込んでみる。そこからふらりふらりと日本海に浮き出たのかもしれない。なにしろ大昔の化石、木々、獣の歯や頭など同じ地盤であったことを物語っている。

北國新聞によれば、この地点からほど近い木ノ浦海岸折戸を舞台に、焙煎珈琲店を開く女店主をめぐる親子・女性の絆を描いた心温まる映画『さいはてにて』が出来上がったという。確かに日本地図を見れば紛れもなく最果てである。東京に長く住まった私には遠き古里となったが、されど我らの心なる原点の地なのである。この複眼の目と心をもって東映映画『さいはてにて』で生きる能登人の賢いドラマを見ようと思う。

（押上武文〈府中市・宝立町出身〉）

「東京奥能登応援団のホームページ」アドレスは<http://okunoto.net>です。

東京珠洲会の 総会が開催される

11月8日浅草ビューホテルにおいて「第52回東京珠洲会総会」が約100人の参加で開催された。珠洲市から泉谷浩寿裕市長、珠洲商工会議所・刀祢秀一会頭、重政靖之・泉谷信七副会頭、藤野裕之珠洲市物産協会会長、宗玄酒造徳力暁社長らが参加した。

総会では、笠原英二会長が挨拶に立ち「奥能登は『世界農業遺産』に認定され、能登空港が『のと里山空港』の愛称になった。来春には待望の北陸新幹線が開業し、東京―金沢が2時間半になる。近くなったとふるさとに新幹線で帰省しましょう」と挨拶した。

懇親会では、泉谷市長が祝辞で「珠洲市は市政60周年を迎え記念すべき年になったが、地域の活性化が課題になっている。スタートした木ノ浦ヒレッジが順調で、映画『さいてにて』の公開も期待されている。県人祭では永作博美さんが挨拶で「珠洲は良かった」と連発し珠洲の良さを賞賛してくれた。石井かほり監督の能登杜氏を取り上げたドキュメンタリー映画も順調に制作が進められている。『まれ』の舞台に珠洲の塩田が登場する。大谷道路が開通し、外浦に新装開店した塩力フエにも多くの観光客が入

るなど明るい話題も沢山ある。新幹線開業に合わせてふるさとツアーで珠洲を応援してください」と熱く挨拶した。



指笛を熱演する松谷茂さん



参加者は、地酒を堪能しながら抽選会やカラオケ大会を楽しみ懇親を深め、谷辰夫飯田高校同窓会東京支部長の中締め、東畑秀雄監事の挨拶で閉会、懐かしいも菓子をお土産にして散会した。

アトラクションでは、ササキホコさんのふるさと歌謡、松谷茂さんの指笛演奏が行われた他、東映本社が来年2月公開映画「さいてにて」の予告編を放映し、「石井かほり監督が映画『二献の系譜』能登杜氏のいとなみ」の制作状況や映画の観どころを語った。

北 国 新 聞 2014年(平成26年)10月25日 (土曜日)



首都圏在住の石川県出身者も県ゆかりの人が一堂に集まる第7回いしかわ県人祭。東京は24日、都内のホテル樺山荘東京で開かれた。約千人の参加者は新幹線時代開幕を期する来年3月14日に期待を膨らませ、ふるさとが輝きを増すよう結束していくことを誓った。【41面に関連記事】

新幹線時代目前

いしかわ県人祭 年々盛大に！

「第7回いしかわ県人祭」が10月24日ホテル樺山荘東京において約千人で開催された。東京珠洲会、飯田高校同窓会東京支部、当応援団は総勢60人を超え、来賓で東京参加した泉谷珠洲市長を囲んで懇談した。

「ふるさとに輝きを」誓う

いしかわ県人祭in東京 魅力発信へ結束

白山市の女性太鼓グループ「森太鼓」の勇壮な演奏で始まった。珠洲を舞台にした東映映画「さいてにて〜やさしい香り〜待ちながら」(来年2月公開)に主演した永作博美さんと佐々木希さんがそろって登場。女優2人のサプライズ出演に、会場からはどよめきと拍手がわき起こった。

開会のあいさつに立った実行委員会名誉顧問の前田家18代当主・前田利祐氏は、実行委員長の前田秀一北國新聞社社長の呼び掛けで県人祭が始まったことを紹介し「新幹線開業でふるさとがますます発展するよう友人や仲間と声を掛けて、東京と石川の交流を深めていきたい」と述べた。

谷本正憲知事は「開業効果を高めるには県人会の協力が欠かせない。首都圏の応援団として今まで以上に存在感を発揮してほしい」と期待を込めた。今月8日に東京・銀座に開店した県の新しいアンテナ店もPRした。

県人祭には県関係国会議員をはじめ、首都圏で活躍する各界各層、協賛企業のトップらが顔をそろえ、県内各市町の首長も駆け付けた。参加者は高澤基北國新聞社社長の発声で乾杯し、交流の輪を広げた。

県人祭は来年3月の新幹線開業を盛り上げようと、県人会と県、北國新聞社が実行委をつくり、2008年に初めて開催した。例年、約千人が詰めかけ、石川のさらなる飛躍を願い、懇親を深めている。

来年春から放映されるNHK朝ドラ「まれ」を応援する「まれびと輪島の会」(代表世話人・池端良伸かなざわ輪島の会会長)は、10月18日夜、輪島市の居酒屋うめのやで「まれ応援会」を開催した。

NHKの輪島ロケに合わせて開催されたもので31名が参加し、ドラマに出演する輪島出身の塩山誠司さん(46歳・俳優)が招待され、同級生らから花束が贈られた。

塩山さんは、中村敦夫さんが演じる塗師屋の弟子を演じるほか、出演者に輪島弁の方言指導を行っている。塩山さんは、ドラマを通じ輪島の良さを発信すると抱負を述べると共にバチを振



るってキリコ太鼓を披露して意気込みを見せた。

会場では「まれ」で聞きたい輪島弁の投票が行われ、「いちゃけな(かわいい)」と「ちきねー(疲れた)」が上位に入った。



花束贈呈を受ける塩山誠司さん



九内健太さん
モデル 輪島市出身
塗師屋の後輩弟子の役に登場する



首都圏のふるさと行事

1月9日～18日
ふるさと祭り東京2015
東京ドーム16、17、18
七尾市石崎奉燈祭り

2月4日～10日
いしかわ百万石物語展
スズランデパート高崎店

2月6日～8日
いしかわ伝統工芸フェア
東京ドームシティ・プリズムホール

2月17日～23日
加賀百万石のおもてなし
～金沢・能登～ 味と技
そごう横浜店

2月28日～3月1日
湯島天神梅まつり・能登町物産展
文京区湯島天神

3月10日～15日
のとキリシマツツジ展
文京区・六義園



訃報

珠洲市観光大使、飯田高校同窓会東京支部副支部長、埼玉石川県人会会長、石川県人会副会長の安田正様が、10月15日ご逝去されました。(享年75歳) 衷心よりご冥福をお祈りいたします。

3月14日北陸新幹線金沢開業

出発振興!



北陸新幹線開業に伴うJRの新ダイヤが発表された。東京～金沢間を最速2時間28分で結ぶ「かがやき」は朝(6～10毎時間)夕(16～19毎時間)の時間帯を中心に10往復する。東京駅の始発は6時14分(金沢駅8時45分着)、金沢駅発の最終は21時(東京駅着11時32分着)となる。

料金は、東京～金沢 指定席で1万4120円、自由席で1万3600円と発表している。

能登方面の乗り継ぎとして、金沢～和倉温泉の間特急「能登かがり火」が5往復運行し、従来のサンダバード1往復、土・休日の観光列車「花嫁のれん」2往復を加え利便性が一段と高まる。「能登かがり火」は、能登各地のキリコ祭りに代表される「火」や「灯り」を連想させる夏祭りが多く存在し、このような「火」と結びついた幻想的な能登の風景、かがり火の燃え盛る勢いをイメージして命名されたものとしている。

なお、金沢駅の出口の呼称が、東口が兼六園口、西口が金沢港口に変わる。

日本橋・京橋まつりで大宣伝!

10月26日、北陸新幹線金沢開業に向けた首都圏の誘客対策として、日本橋・京橋まつりに出演、谷本知事を先頭に、加賀の山代大田栄、金沢の加賀鳶はしご登り、能登のキリコがそれぞれ勇壮な技を披露し、沿道の約8万人の観客に新幹線金沢開業を宣伝し、石川の魅力をアピールした。



谷本正憲知事を先頭とする石川県のパレード



勇壮に練り歩く能登キリコ

事務局から

新年明けましておめでとうございます。

早いもので発足から6年を経過しました。

今年も、首都圏の行事予定や結果、ふるさとの話題など情報の発信に努めてまいります。

引き続きご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

(東京奥能登応援団)

代表/光真 章 副代表/下平 康次 事務局長/乙丸 秀次

